

唐津南高校の特徴や誇れるもの

- ・本校は昭和23年に唐津実業高校定時制農業科が前身であり、唐津農業高校を経て現在に至っている。そのため、地元で活躍する卒業生も多く、地元農業振興や食・福祉に果たす役割を大きく担っている。
- ・校訓「真・拓・育」のもと、「挑戦と成長の喜びを実感し、更なる高みを目指す！」をスローガンに日々学習に励んでいる。
- ・本校の北側には、日本稻作文化発祥の地と言われる菜畠遺跡があり、農業との関連も深い。
- ・本校の応援歌は初代同窓会長熊本晃一氏が作詞したものであり、伝統として代々引き継がれている。

虹ノ松原ボランティア活動

国の特別名勝で日本三大松原のひとつ『虹ノ松原』の環境を守り、後世につなぐため唐津南高校虹ノ松原研究班は今から21年前に発足した。地域と連携した環境保全活動はもちろん、松原内の副産物を活用した商品開発や、子供達への環境啓発活動、海外への魅力発信など多方面で活躍している。また、学期毎にクラス単位で松葉かきを実施するなど学校全体で環境保全の意識を高めている。



地域への思いを形に ~食育活動~

食品流通科では、地域と連携した食育活動を実践している。子ども食堂ボランティアをはじめ、保育園や公民館のお菓子・パン教室など生徒一人ひとりが主体的に活動しており、心の交流はもちろん、地域食材や文化に触ることで郷土を愛する心が育っている。



学校所在地: 唐津市神田字堤2629-1
連絡先: 0955-72-4123
生徒数: 341名



唐津市内での先進地農家視察

生産技術科では、唐津市内の先進地農家を訪問し、農業経営や専門的な栽培技術を学んでいる。地元唐津の農業について触れることで、農業の魅力を感じると共に、郷土に対する愛着形成につながっている。



ふるさと先生に郷土料理を習う

生活教養科では、「フードデザイン」の授業の中で地元で農家をされている方にふるさと先生として来ていただき、唐津の郷土料理について説明を受け、一緒に調理実習を行っている。この授業を通して、地域に伝わる食文化や地産地消、食の大切さについて学んでいる。



「さがを誇りに思う教育推進事業」講演会

地元唐津を中心に、様々な郷土の文化について学んでいる。



校訓 『真・拓・育』

強豪バドミントン部